

第4回 中津市学校のあり方検討委員会

令和7年4月24日

中津市教育委員会

開催スケジュール（予定）

- ・ 第1回（令和6年8月19日）
学校規模の考え方
本市の状況
進め方のポイント
- ・ 第2回（令和6年9月26日）
事例紹介（大分市）
論点整理（現状、課題、方向性等）
- ・ 学校視察（令和6年11月上旬）
- ・ 第3回（令和7年3月27日）
学校のあり方検討（再編）の考え方①（たたき台）
- ▶ 第4回（令和7年4月24日）
学校のあり方検討（再編）の考え方②（たたき台）
- ・ 第5回（令和7年5月頃）
素案について
- ・ 第6回（令和7年6月頃）
成案について

次第

1. 開会

2. 委員長あいさつ

3. 第3回検討委員会の振り返り

4. 議事 学校のあり方検討（再編）の考え方

（7）学校再編のプロセス（案） . . . P 4

（8）通学路・通学支援・跡地活用・フォロー . . . P 5

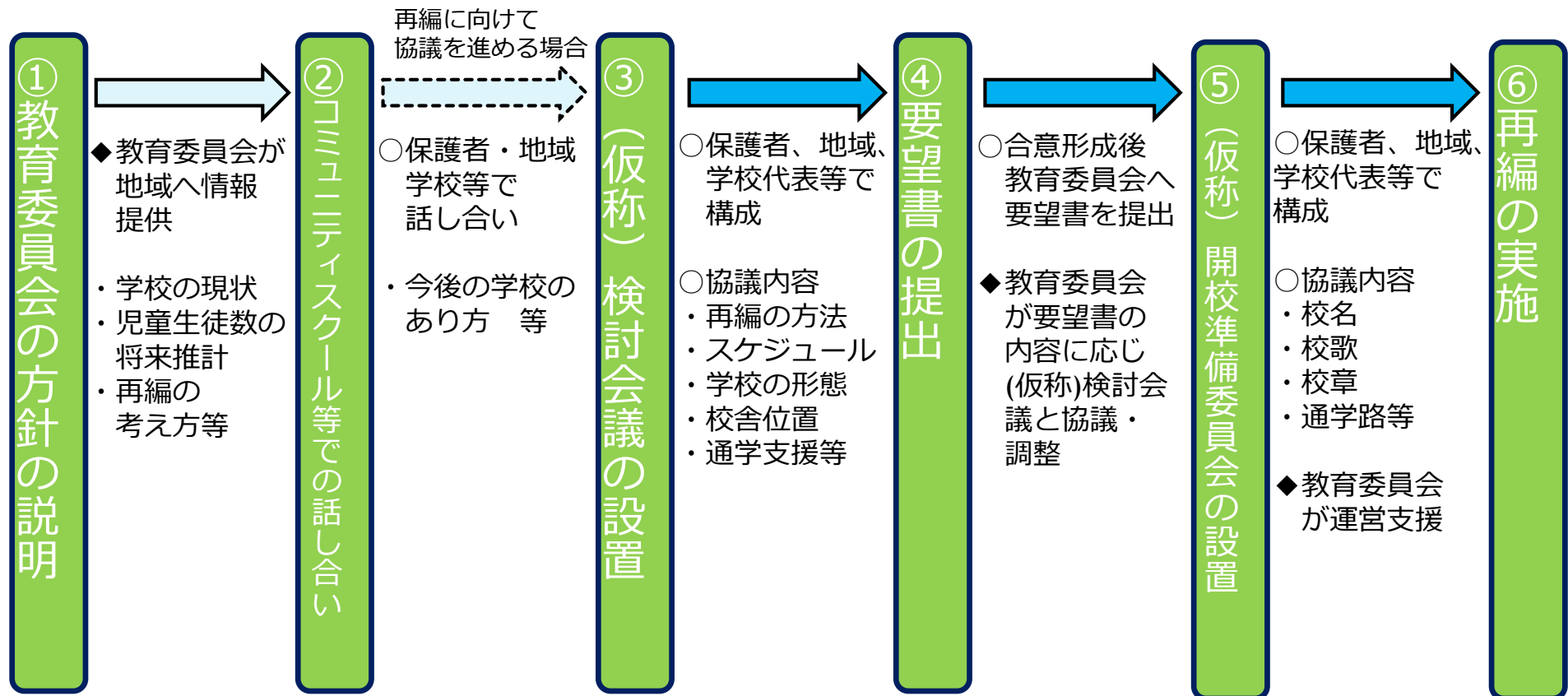
5. その他

6. 閉会

7. 学校再編のプロセス（案）

あり方
【たたき台】

学校は地域と密接に係わっており、学校規模再編の検討にあたっては、保護者や地域等の意見を聴きながら、児童生徒の教育環境の改善を中心に据えて推進する必要があります。
このため、幅広い意見を聴くことができる方法で再編を進めます。



(必要に応じ、アンケート調査や学校見学等を実施)

8. 通学路・通学支援・跡地活用・フォロー①

あり方
【たたき台】

再編の取組みに伴い、通学区域が広くなり、通学路の変更や通学距離が長くなる児童生徒もいます。児童生徒の通学の安全確保及び負担軽減の観点から、次のとおり支援等を行います。

- 保護者や地域の方々とともに通学路の点検を行い、関係部局や警察等とも連携して通学の安全確保に努めます。
- 原則、再編後の通学距離が小学校はおおむね4 km（※1）、中学校はおおむね6 km（※2）（現行）を超える場合は通学支援を行います。
- 児童生徒の通学の負担や公共交通機関の整備状況に応じた支援を検討します。

※1：中津市立小学校児童の通学費の補助に関する条例

※2：中津市立中学校生徒の通学費の補助に関する条例

8. 通学路・通学支援・跡地活用・フォロー②

あり方
【たたき台】

●学校跡地の活用

学校跡地の利活用については、地域からの要望を丁寧に聞き取ったうえで、活用の計画を立てます。要望が無ければ、企業への貸付け・譲渡・売買を検討していきます。

●児童生徒への配慮・フォロー

取組にあたっては、児童生徒の不安を少しでも解消できるように、事前に学校行事を通じた交流を行うなど、取組後、スムーズに学校生活を送ることができるように配慮します。

再編前後で児童生徒の教育環境、意識等にどのような変化が見られるかをアンケート等により確認し、学校運営及び今後の取組の参考とします。

●学校運営のフォロー

取組にあたっては、児童生徒の環境の変化に配慮するとともに、円滑な移行と安定した学校運営が行われるよう検討します。